

2021年3月期 第3四半期 決算概要

2021年2月3日
シスメックス株式会社

Index

2021年3月期第3四半期 決算概要

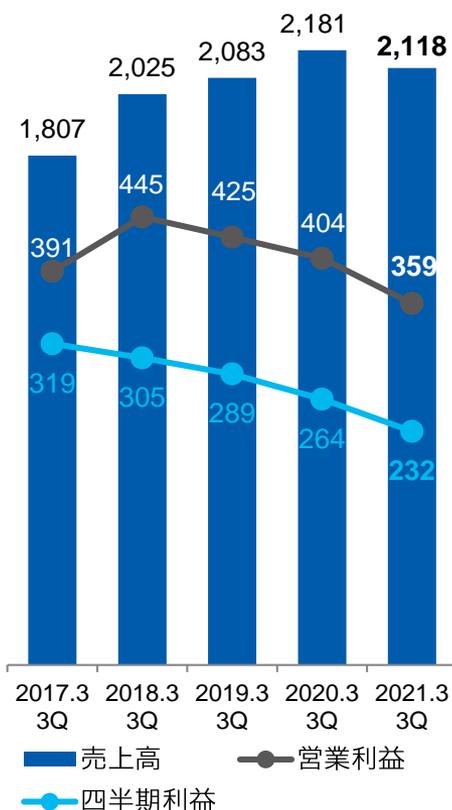
(参考資料)

- 3Q単四半期業績
- 事業別・品目別売上高
- 所在地別実績（売上高・営業利益）

当社グループは、2017年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用し、IFRSに準拠して開示しております。

本資料のうち、売上予想などに記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績などが予想数値と大きく異なる可能性があります。

(億円)



	2021年3月期3Q	前年同期
1USD	106.1円	108.7円
1EUR	122.4円	121.1円
1CNY	15.4円	15.6円

(億円)

	2021年3月期 3Q		前年同期		前年同期比
	実績	構成比	実績	構成比	
売上高	2,118.4	100%	2,181.6	100%	97.1%
売上原価	1,032.4	48.7%	1,004.5	46.0%	102.8%
販売費及び一般管理費	582.0	27.5%	617.5	28.3%	94.3%
研究開発費	152.7	7.2%	161.8	7.4%	94.4%
その他の営業損益	7.8	0.4%	6.4	0.3%	120.3%
営業利益	359.0	16.9%	404.2	18.5%	88.8%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	232.8	11.0%	264.9	12.1%	87.9%

- **売上高** 機器売上が増収するも、COVID-19の影響によりヘマトロジー・尿・免疫分野の試薬売上が減少し、減収
- **営業利益** COVID-19の影響による行動規制もあり、販管費は前年同期を下回るも、試薬売上の減少による原価率の悪化や、為替の影響もあり、減益
 - **為替の影響** 売上高 △24.0億円 営業利益 △6.8億円
 - **前年同期為替レート適用の場合** 売上高 98.2% 営業利益 90.5%
- **四半期利益** 為替差損は減少するも、営業利益の減少により、減益
 - **為替差損益** △6.4億円 (前年同期 △14.4億円)

売上伸長や、原価率および販管費率の低下により、3Q単の収益性は改善

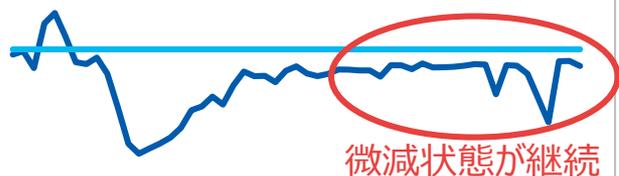
(億円)

	1Q (4月-6月)			2Q (7月-9月)			3Q (10月-12月)		
	金額	構成比	対前年伸長率	金額	構成比	対前年伸長率	金額	構成比	対前年伸長率
売上高	605.1	100.0%	△11.7%	715.7	100.0%	△3.9%	797.6	100.0%	6.1%
売上原価	298.8	49.4%	△5.6%	349.0	48.8%	3.3%	384.5	48.2%	9.9%
販売費及び一般管理費	189.2	31.3%	△8.6%	191.5	26.8%	△0.9%	201.2	25.2%	△7.3%
研究開発費	49.1	8.1%	△1.6%	48.3	6.8%	△11.6%	55.2	6.9%	△3.5%
その他の営業損益	1.7	0.3%	56.9%	3.6	0.5%	△43.7%	2.3	0.3%	—
営業利益	69.5	11.5%	△38.3%	130.4	18.2%	△21.0%	159.0	19.9%	26.0%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	44.8	7.4%	△33.0%	81.6	11.4%	△25.1%	106.3	13.3%	19.5%

ヘマトロジーテスト数の推計

米州、EMEA、AP、日本において年末にテスト数が減少するも、その後回復。
中国は1月に入りテスト数が減少傾向。感染再拡大による影響を注視

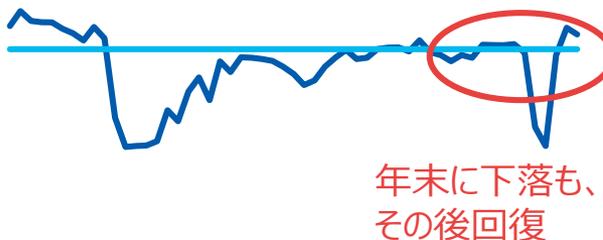
米州



2020年 1月 4月 10月 2021年 1月

EMEA

※欧州中心



2020年 1月 4月 10月 2021年 1月

中国

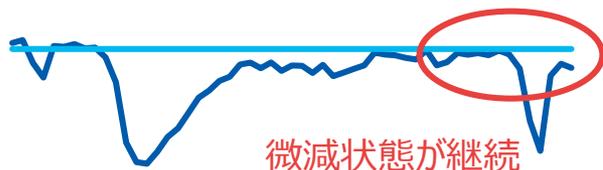
※3級病院中心



2020年 1月 4月 10月 2021年 1月

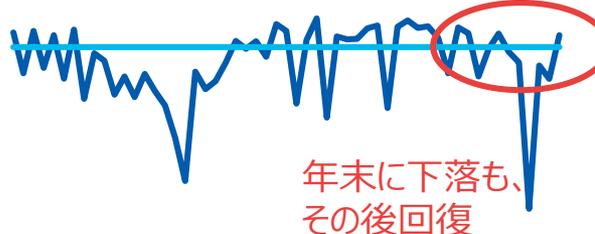
AP

※オセアニア中心



2020年 1月 4月 10月 2021年 1月

日本



2020年 1月 4月 10月 2021年 1月

— 前年度平均

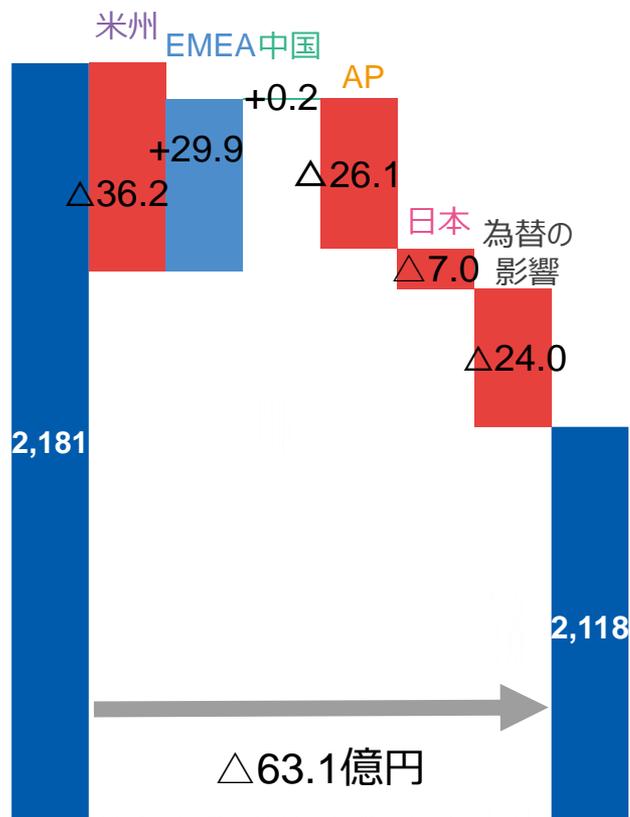
※ 主に先進国を中心に大中規模病院、検査センターにおけるテスト数のトレンドを集計

売上高の増減要因（地域別）

EMEAは増収、中国は前年同等まで回復するも、米州、AP、日本はCOVID-19の影響により減収

地域別売上高

(億円)



(億円)

2021年3月期 3Q

前年同期比

	実績	構成比	前年同期比	
			円ベース	現地通貨ベース
売上高	2,118.4	100.0%	97.1%	98.2% [※]
米州	456.3	21.6%	90.1%	92.3%
EMEA	595.8	28.1%	104.5%	103.3%
中国	563.9	26.6%	99.6%	100.2%
AP	169.3	8.0%	85.1%	86.9% [※]
日本	332.9	15.7%	97.9%	-

※為替の影響を除いた円貨ベースの前年同期比伸長率

2020.3 3Q

2021.3 3Q

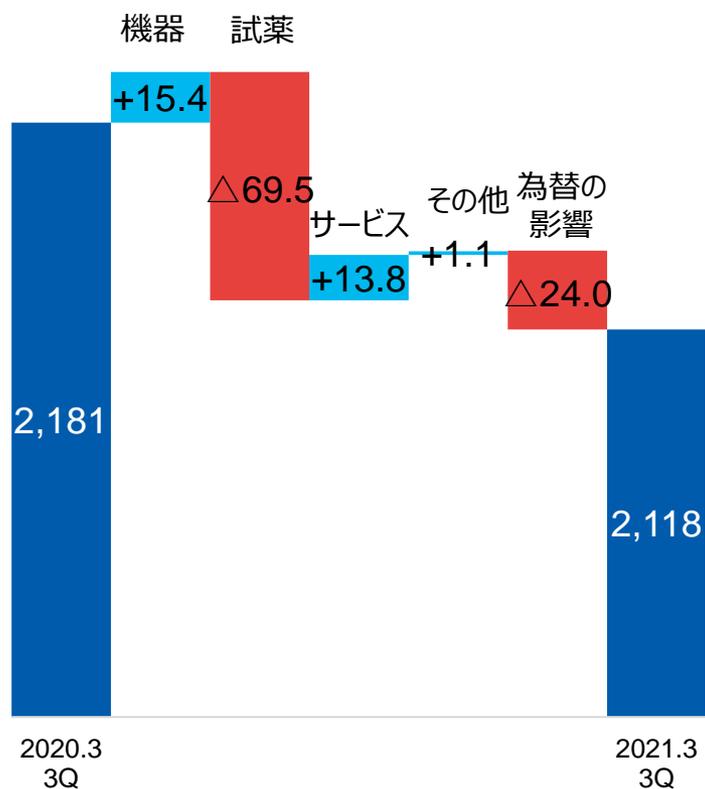
売上高の増減要因（品目別）

機器、サービス売上が伸長するも、試薬売上が減収

(億円)

品目別売上高

(億円)



2021年3月期 3Q

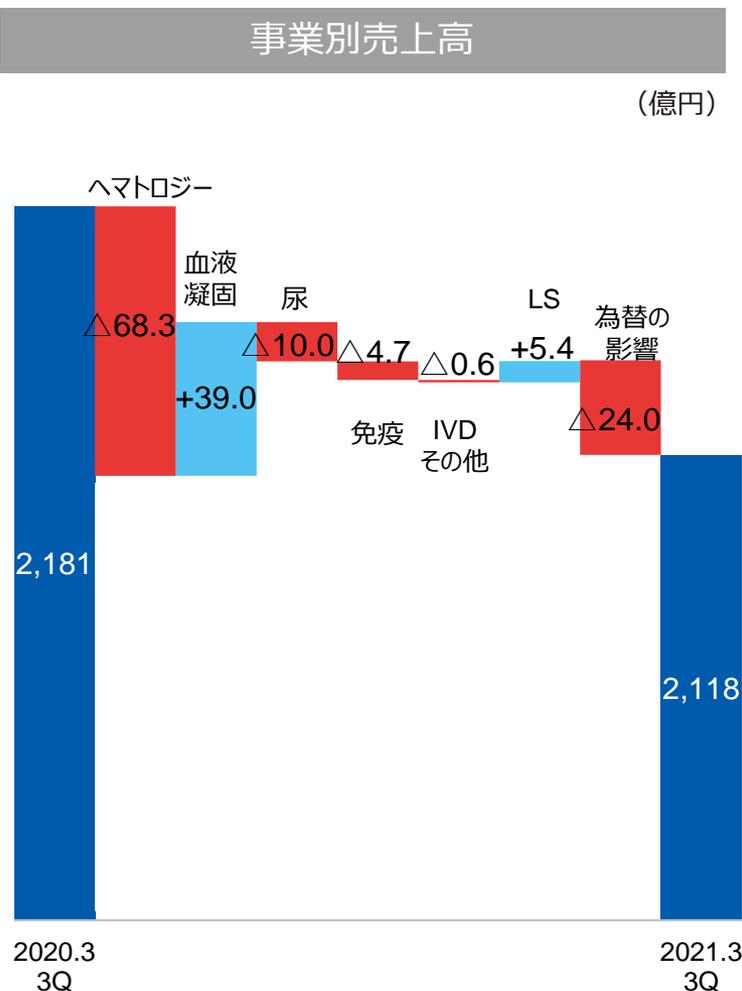
前年同期

	2021年3月期 3Q		前年同期		前年同期比	前年同期比 (前年レト)
	実績	構成比	実績	構成比		
売上高	2,118.4	100.0%	2,181.6	100.0%	97.1%	98.2%
機器	565.8	26.7%	557.3	25.5%	101.5%	102.8%
試薬	1,199.2	56.6%	1,281.9	58.8%	93.5%	94.6%
サービス	279.2	13.2%	268.6	12.3%	104.0%	105.1%
その他	74.1	3.5%	73.6	3.4%	100.7%	101.6%

売上高の増減要因（事業別）

ヘマトロジー、尿、免疫は減収も、COVID-19関連検査の需要増などにより
血液凝固分野やライフサイエンス分野は伸長

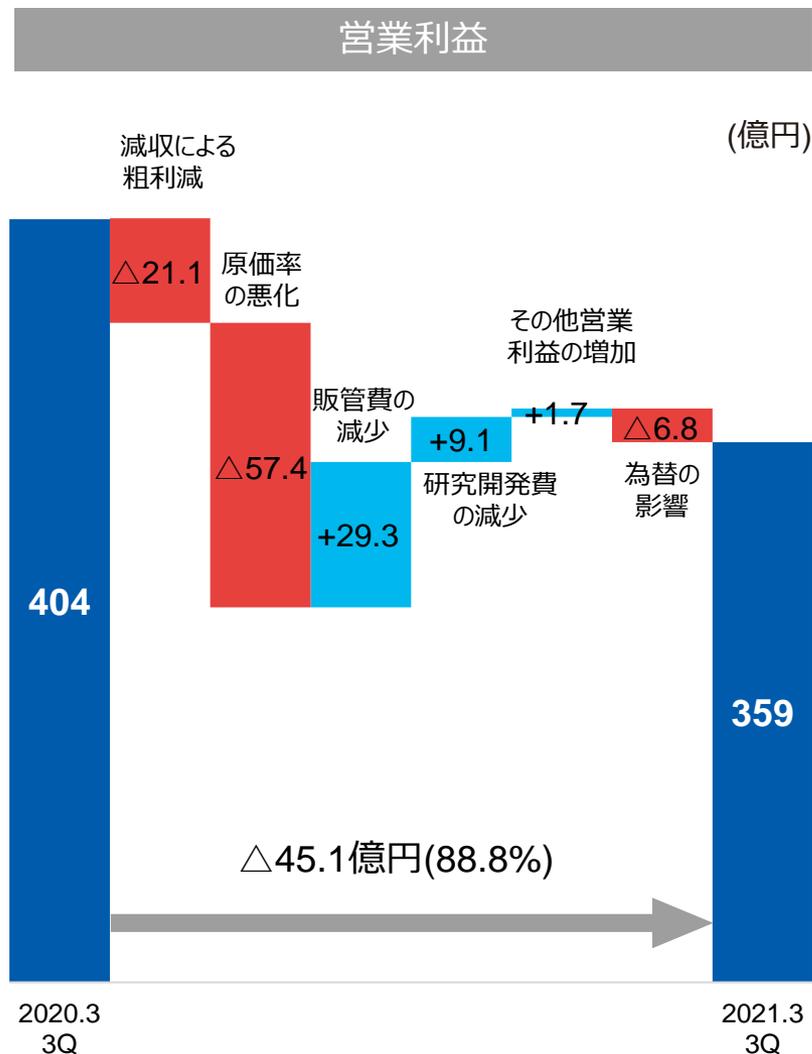
事業別売上高



	2021年3月期 3Q		前年同期		前年同期比	前年同期比 (前年レト)
	実績	構成比	実績	構成比		
売上高	2,118.4	100.0%	2,181.6	100.0%	97.1%	98.2%
ヘマトロジー	1,273.5	60.1%	1,360.2	62.3%	93.6%	95.0%
血液凝固	379.6	17.9%	344.9	15.8%	110.0%	111.3%
尿	141.5	6.7%	152.7	7.0%	92.7%	93.5%
免疫	105.3	5.0%	110.3	5.1%	95.5%	95.7%
その他IVD*	133.4	6.3%	134.1	6.2%	99.5%	-
LS	84.8	4.0%	79.2	3.6%	107.0%	106.9%

※生化学、FCM、臨床検査情報システムなど

営業利益の増減要因



- 減収による粗利の減少： 21.1億円
- 原価： 57.4億円増加（原価率2.7pt悪化）
 - ・ プロダクトミックスの変化（試薬売上構成比低下）により 35億円増加(1.6pt悪化)
 - ・ 原価率の高い製品の売上構成比増加により 35億円増加(1.6pt悪化)
 - ・ 中国におけるサービスコストの減少により 15億円減少(0.6pt改善)
- 販売管理費： 29.3億円減少
 - ・ COVID-19の影響に伴う行動規制により、主にマーケティング活動においてオンラインの活用を推進したことなどにより、減少
- 研究開発費： 9.1億円減少
 - ・ IVD新製品やCOVID検査への投資は継続するも、前年度にバイオ診断薬拠点の初期費用計上があったことに加え、一部ライフサイエンス製品のライセンス料が原価へ組み替えになったことなどにより、減少
- 為替の影響： 6.8億円のマイナス影響

トピックス (2020年10月~2021年2月)

販売・サービス体制強化

- ポルトガルにおいてローカル代理店を子会社化し、ヘマトロジー分野において直販を開始 (1月)
- Rocheとのヘマトロジー分野における、グローバルアライアンス契約を更新 (1月)
- Siemens Healthineersとの血液凝固分野における、グローバルアライアンス契約を更新 (2月)

手術支援ロボット

- 手術支援ロボット「hinotori™ サージカルロボットシステム」販売開始 (12月)
- 神戸大学医学部附属病院においてhinotori™による1例目の手術 (泌尿器科) (12月)
- トレーニングセンターを神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター (12月)、藤田医科大学 (1月) に開所



その他

- 「Global 100」(世界で最も持続可能な100社) に4回目の選出 (1月)
- TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言への賛同を表明 (1月)
- ヤマトグループとマイナス70度以下超低温帯輸送 (遺伝子検査用試薬) を開始 (2月)

アライアンス契約更新の概要

Rocheとのグローバルアライアンス契約を更新

- ヘマトロジー分野における販売・サービス契約の延長（～2026年8月）
 - ・ スペインをシスメックス直販エリアに変更
- 検査室への総合提案案件における、製品の相互供給契約の延長（～2030年12月）
 - ・ 対象をグローバルに拡大（日本や中国などアジアの一部は除く）
- ITソリューションに関する基本契約を新規締結（～2030年12月）
 - ・ 両社の IT プラットフォームを活用し、顧客向け提供価値を向上させるため協業

Siemens Healthineersとのグローバルアライアンス契約を更新

- 血液凝固分野における製品相互供給および、販売・サービス契約を2年間延長
 - ・ ロシア、トルコ、中東（イスラエル除く）において、シスメックスが直接販売・サービスを開始
- 全自動血液凝固測定装置CN-6000/CN-3000のグローバルな市場導入を加速
 - ・ シーメンスが取扱いを開始（オセアニア、EU（一部を除く）、南アフリカ）
 - ・ 各国での薬事承認はシスメックス主導で推進

全自動免疫測定装置HISCLを用いたアッセイ系の構築

抗原検査

- 11月に製造販売承認および保険適用（鼻咽頭ぬぐい液、鼻腔ぬぐい液での測定）（日本）
- だ液への適用拡大を目指し、開発中

抗体検査

- 6月より研究用抗体受託測定サービス開始および、研究用抗体検出試薬を発売
- 疫学調査など研究用途で提供

重症化予測／治療モニタリング検査

- 12月にIFN- λ 3試薬の製造販売承認を取得。現在、保険申請中
- 7月よりCOVID-19に関連が高いとされる6項目の研究用受託測定サービスを提供



全自動免疫測定装置
HISCL-5000

※ 当社免疫測定装置では**17分/検体**
（最大200検体/時間）、**高感度測定**が可能

自動PCR検査ロボットシステム

- 無人化・自動化を実現する、ロボットによる大量検査システムを確立し、市場導入を準備中



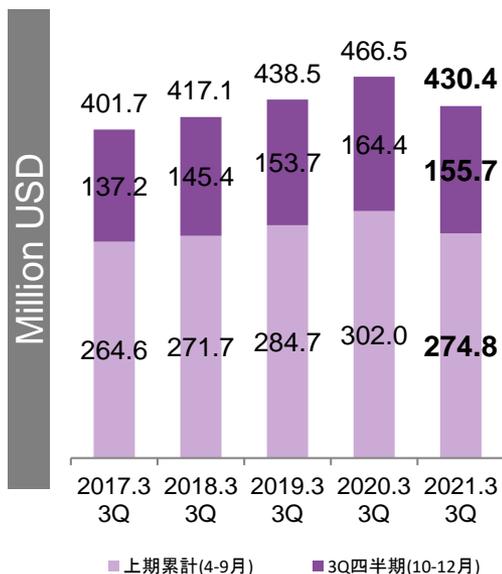
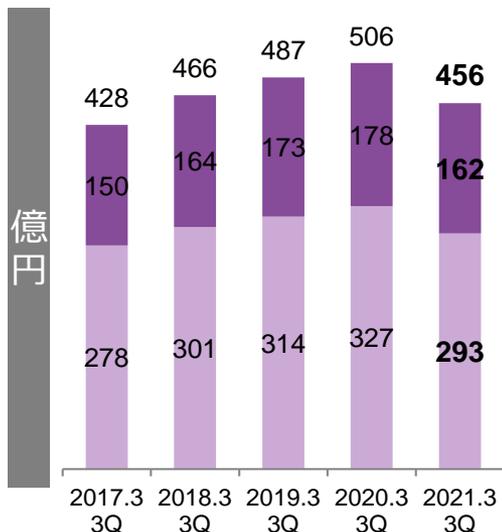
- 短時間で大量の検体を処理する大規模施設や空港などでの利用を目指し、川崎重工業、メディカロイドと共同開発
- 検体の不活化処理および、PCR検査機器・試薬はシスメックスが提供



新たな血液検査手法

- 「SARS-CoV-2」に対するT細胞免疫応答を検出可能とするELISPOT法に関する共同研究を神戸大学と実施

売上高



(億円)

	2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比	
			円ベース	現地通貨ベース
売上高	456.3	506.7	90.1%	92.3%
機器	115.4	148.6	77.6%	79.5%
試薬	211.6	228.6	92.6%	94.9%
サービス・その他	129.2	129.4	99.9%	102.3%

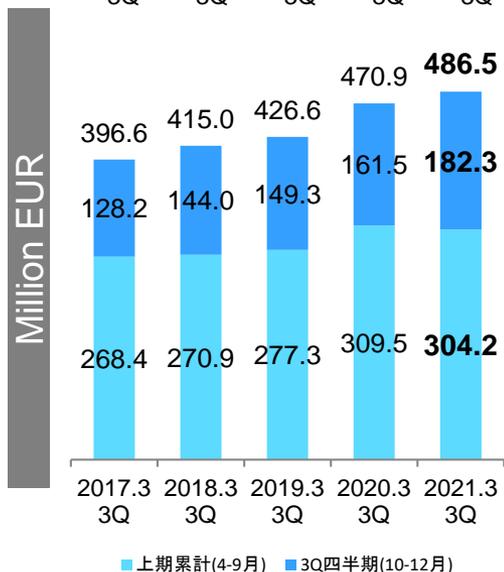
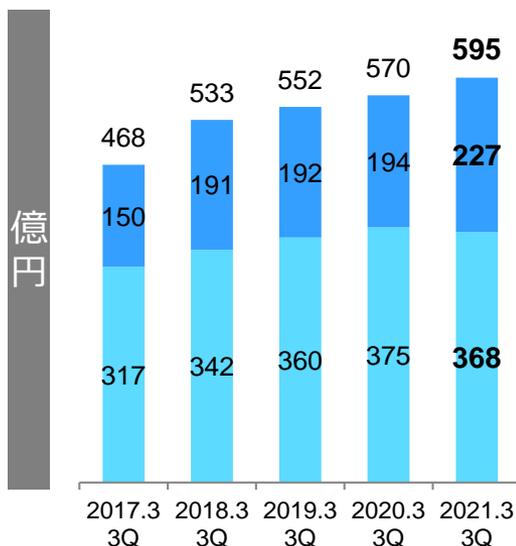
主に北米において、COVID-19の影響による行動規制により、機器の納品が遅延したことに加え、試薬売上も減少し、減収

- 機器：北米において血液凝固分野が増収するも、ヘマトロジーや尿分野においてCOVID-19の影響による納品遅延があり、減収
- 試薬：北米、中南米共にヘマトロジー分野においてCOVID-19の影響により、減収

トピックス

- バイデン新大統領就任後のヘルスケア市場の動向を注視
- 北米において、3QよりSiemens Healthineersとの独占販売契約に基づく尿新製品の販売を開始。大手検査センターへの導入準備中

売上高



(億円)	2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比	
			円ベース	現地通貨ベース
売上高	595.8	570.0	104.5%	103.3%
機器	174.4	157.1	111.0%	109.9%
試薬	324.7	326.7	99.4%	98.1%
サービス・その他	96.7	86.1	112.3%	110.9%

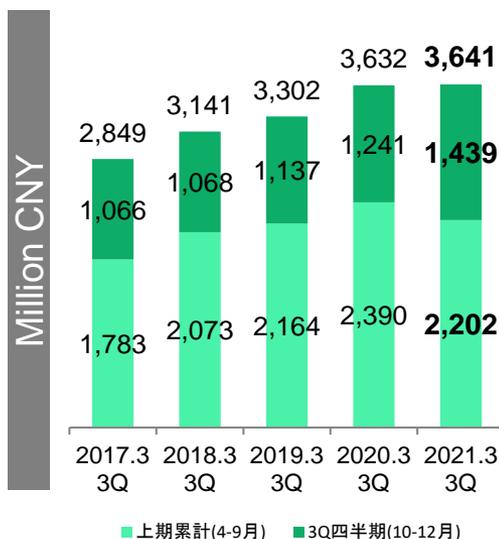
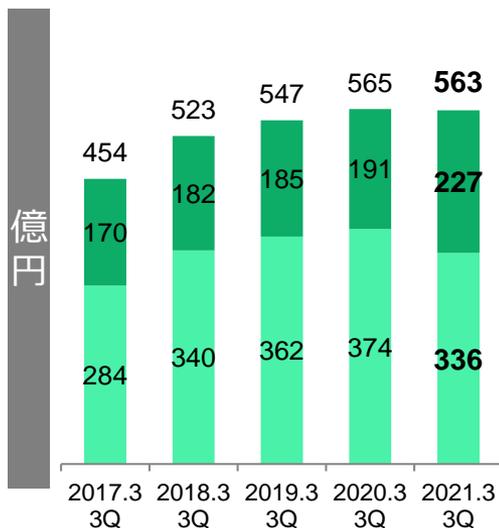
COVID-19の影響により試薬売上が減少するも、ヘマトロジー・血液凝固分野の機器売上が伸長し、増収

- 機器：大手検査センター向け案件や、中東において3Qに入札案件を獲得したヘマトロジー分野の伸長などにより、増収
- 試薬：血液凝固分野は増収するも、COVID-19の影響によるヘマトロジー・尿・LS分野の売上減少により、減収

トピックス

- ヘマトロジー分野の直販を開始（スペイン、ポルトガル）
- オンライン展示会Sysmex Virtual Expoを開催（2020年12月）

売上高



■ 上期累計(4-9月) ■ 3Q四半期(10-12月)

(億円)

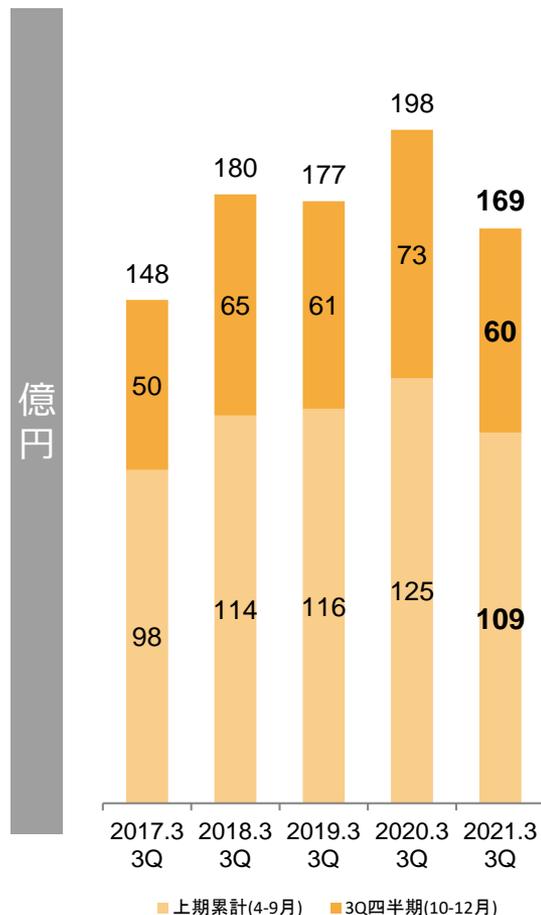
	2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比	
			円ベース	現地通貨ベース
売上高	563.9	565.9	99.6%	100.2%
機器	179.9	140.8	127.8%	128.7%
試薬	329.5	370.3	89.0%	89.4%
サービス・その他	54.4	54.7	99.5%	100.2%

機器売上は好調も、上半期におけるCOVID-19の影響による試薬減収が影響し、横ばい

- 機器：2Qに販売を開始した血液凝固分野の新製品が好調に推移したことに加え、全分野で伸長し、大幅増収
- 試薬：ヘマトロジー分野や尿分野の売上が堅調に推移し、3Q単では増収となるも、上半期の減収により、減収

トピックス

- 現地生産のヘマトロジー機器XN-10xを3Qより販売開始
- 機器ノックダウン生産の新工場を1月より稼働開始



(億円)	2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比 円ベース
売上高	169.3	198.8	85.1% (86.9%)
機器	40.7	46.2	88.2%
試薬	113.9	134.1	85.0%
サービス・その他	14.5	18.5	78.8%

()は為替の影響を除いた場合

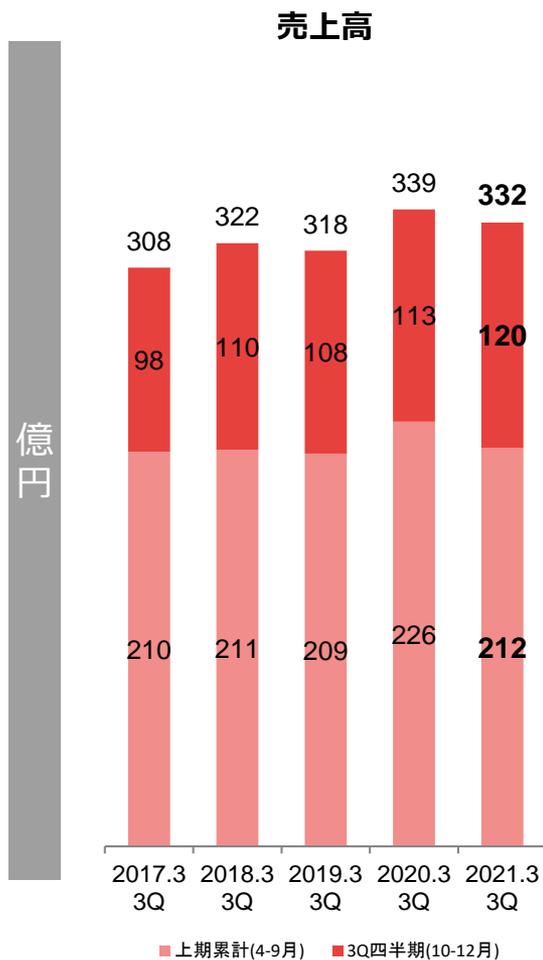
韓国・台湾は回復基調にあるも、東南アジア・南アジアを中心にCOVID-19の影響が継続し、減収

- 機器：血液凝固分野が伸長するも、前年同期のオーストラリアなどにおけるヘマトロジー大型案件の影響もあり、減収
- 試薬：血液凝固分野が堅調に推移するも、COVID-19による減収や前年度の Dengue 熱流行の影響などによりヘマトロジー・尿分野で減収

トピックス

- お客様向けeラーニングプラットフォームSysmex Academy Online運用開始
- 東アジア地域において血液凝固検査の新製品が堅調に推移

(億円)	2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比 円ベース
売上高	332.9	339.9	97.9%
機器	55.2	64.4	85.8%
試薬	219.3	222.0	98.8%
サービス・その他	58.3	53.4	109.2%



前年同期の大型案件の影響による機器の減少に加え、COVID-19の影響により試薬売上も減少し、減収

- 機器：大手検査センター向けヘマトロジー案件などがあり3Q売上は増収するも、上半期までの減収影響により、減収
- 試薬：COVID-19の影響により、ヘマトロジー・尿・免疫分野において減収

トピックス

- 新型コロナウイルス抗原検査試薬を販売開始
- 手術支援ロボットhinotori™による1例目の手術（前立腺がん摘出）を実施

2021年3月期 連結業績予想

売上高 3,100億円 営業利益 485億円 営業利益率 15.6%

親会社の所有者に帰属する当期利益 308億円 当期利益率 9.9%

投資計画

設備投資 147億円 (有形のみ) 減価償却費 257億円 研究開発費 231億円

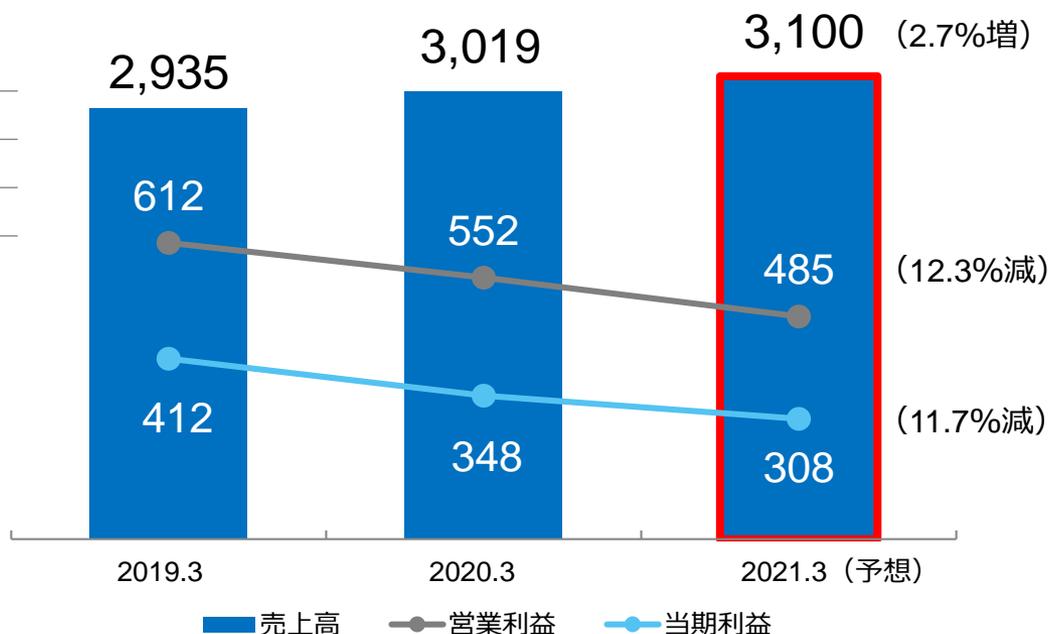
(億円)

● 想定為替レート (11月公表)

	通期想定	下期	前期実績 (20年3月期)
1 USD	106.5円	106.0円	108.7円
1 EUR	121.6円	122.0円	120.8円
1 CNY	15.3円	15.3円	15.6円

● 為替感応度の概算値

	売上 (年間)	営業利益 (年間)
USD	6.1億円	2.7億円
EUR	4.4億円	1.4億円
CNY	53.8億円	36.5億円



(参考資料)

試薬売上の減少により原価率が悪化するも
前年同期に対して販管費、研究開発費が減少し、増益

	2021年3月期3Q (10月-12月)			前年同期	
	実績	構成比	対前年 伸長率	実績	構成比
売上高	797.6	100.0%	6.1%	751.7	100.0%
売上原価	384.5	48.2%	9.9%	349.9	46.6%
販売費及び 一般管理費	201.2	25.2%	△7.3%	217.1	28.9%
研究開発費	55.2	6.9%	△3.5%	57.2	7.6%
その他の営業損益	2.3	0.3%	—	△1.1	△0.1%
営業利益	159.0	19.9%	26.0%	126.1	16.8%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	106.3	13.3%	19.5%	89.0	11.8%

(億円)

事業別・品目別売上高

(億円)

事業別	2021年3月期 3Q		前年同期		前年同期比	前年同期比 (前期レート)	
	実績	構成比	実績	構成比			
	ヘマトロジー	1,273.5	60.1%	1,360.2	62.3%	93.6%	95.0%
	血液凝固	379.6	17.9%	344.9	15.8%	110.0%	111.3%
	尿	141.5	6.7%	152.7	7.0%	92.7%	93.5%
	免疫	105.3	5.0%	110.3	5.1%	95.5%	95.7%
	生化学	20.0	0.9%	21.5	1.0%	92.9%	93.9%
	FCM事業	9.3	0.4%	11.2	0.5%	83.0%	83.8%
	IVDその他	104.1	4.9%	101.3	4.6%	102.8%	102.2%
	IVD事業	2,033.6	96.0%	2,102.3	96.4%	96.7%	97.9%
	LS事業	84.8	4.0%	79.2	3.6%	107.0%	106.9%
	その他	0.0	0.0%	-	-	-	-
	売上高 計	2,118.4	100.0%	2,181.6	100.0%	97.1%	98.2%

品目別	機器	565.8	26.7%	557.3	25.5%	101.5%	102.8%
	試薬	1,199.2	56.6%	1,281.9	58.8%	93.5%	94.6%
	サービス	279.2	13.2%	268.6	12.3%	104.0%	105.1%
	その他	74.1	3.5%	73.6	3.4%	100.7%	101.6%
	売上高 計	2,118.4	100.0%	2,181.6	100.0%	97.1%	98.2%

所在地別実績（売上高・営業利益）



(億円)

		2021年3月期 3Q	前年同期	前年同期比	
				円貨	現地通貨
米州	外部売上高	424.0	470.1	90.2%	92.4%
	営業利益	9.5	16.6	57.5%	59.8%
EMEA	外部売上高	601.4	581.9	103.3%	102.1%
	営業利益	75.0	63.3	118.4%	116.2%
中国	外部売上高	563.1	565.3	99.6%	100.2%
	営業利益	30.5	42.7	71.4%	71.5%
AP	外部売上高	168.3	197.2	85.3%	-
	営業利益	17.2	30.7	56.0%	-
日本※	外部売上高	361.5	366.9	98.5%	-
	営業利益	217.8	264.0	82.5%	-

※IDEXX社など含む外部売上高

Lighting the way **with diagnostics**